

白木建設株式会社

UN Global Compact

Communication on Progress

対象期間:2011年5月～2012年4月

1. GC 支持継続の表明

白木建設株式会社は、グローバル・コンパクトの 10 原則を支持する。当社の影響力の及ぶ範囲において出来る限り、人権・労働・環境・腐敗防止について引き続きこれを推進する。

代表取締役 

2. 当社の活動報告

人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
・人権の尊重と人権の侵害の防止に関して社内の周知し順守する。	・社内にて開催される全体会議を通じて人権に関する従業員の意識向上を行った。	・引き続き、全体会議を通じて従業員の意識向上を図ると共に社内にて研修を実施する。

労働基準に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
・従業員の労働条件・健康の増進に努める	・全社員が社長と面談を行い労働条件等について話あった。 ・定期的な健康診断を実施し従業員の健康確保に努めた。	・引き続き社員と社長との面談及び定期的な健康診断実施する。

環境分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>・建築工事に係る資材廃棄物の再資源化に努める。</p> <p>・太陽光パネルや屋上緑化の普及に努める。</p>	<p>・資材廃棄物については、建築リサイクル法を順守し、また、法律に該当しない工事であっても廃棄物を分別し再資源化に努めた。</p> <p>・施工業務を通して太陽光パネルの設置や屋上緑化工事を行った。</p>	<p>・引き続き法の順守はもちろん、法律に規定しない工事であっても資材廃棄物の再資源化に努めます。</p> <p>業務を通じて太陽光パネルや屋上緑化の普及に努める。</p>

腐敗防止に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標・内容
<p>反社会的勢力との取引を防止するため、取引業者の反社会的勢力との関係の有無について調査を実施します。</p>	<p>取引業者の反社会的勢力との関係の有無について調査を実施した。</p>	<p>引き続き反社会的勢力との取引を防止するための調査を引き続き行っていきます。</p>

このコミュニケーション・オン・プログレスの報告内容をどの様にステークホルダーに伝えますか。

グローバルコンパクトのウェブに掲載する。